

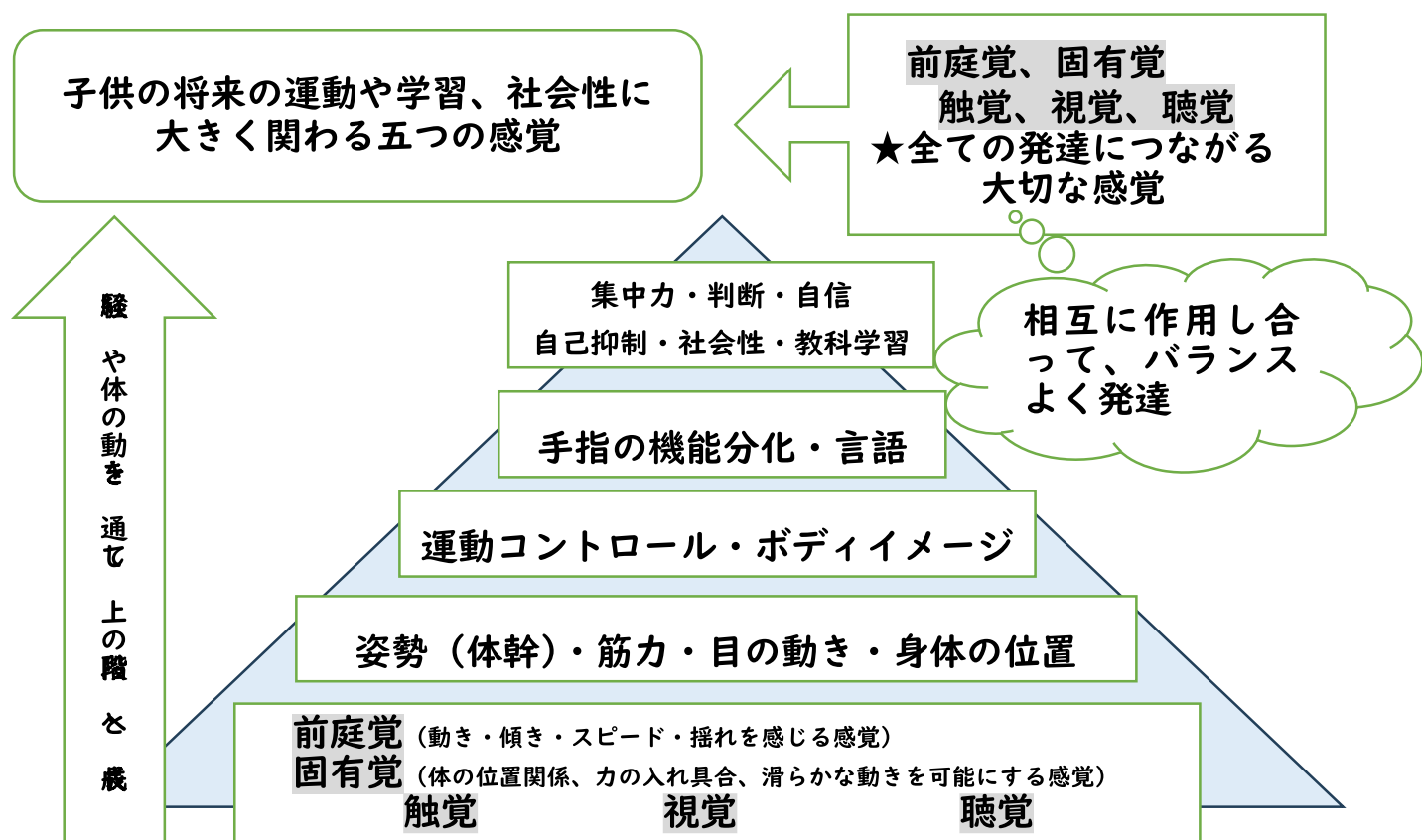


大空の1学期の指導も終わりを迎えようとしています。新しい学年でスタートし早4カ月。子供たちは4月当初の不安や心配の気持ちから、この1学期、頑張ったことから得られた充実感や満足感の気持ちへと変化していると思います。特別支援教室でも個別指導計画の目標に向けて1学期の授業を重ね、子供たち一人一人の成長が見られました。この成長を保護者面談や個別指導計画の評価でおうちの方と共有しますので、ぜひ、おうちの方からお子様へ、2学期の意欲へとつながる温かい言葉掛けをよろしくお願いいたします。

Let's 運動！

～運動のススメ～

特別支援教室では個別・小集団指導で、運動を取り入れている児童やグループがあります。運動といっても、体育の授業とは意義や目的が少し違ってきます。体育のように全身を動かす運動もあれば、机上で手指の運動として取り入れている学習もあります。特別支援教室でこういった運動を取り入れる大切さについてお伝えします。



発達の土台となる五つの感覚は脳が整理したりまとめたりします。特別支援教室でもこれらの発達を促進させるために、様々な運動を取り入れています。

例・・・トランポリン、動物歩き、ジャンプ、なわ跳び、風船バレー、平均台、ボールなど。これらの発達は、公園での遊具遊び（ブランコ、滑り台、ジャングルジムなど）でも大いに発達の刺激を促す運動になります。ぜひ、御家庭でも体を動かす楽しさを経験させてください。